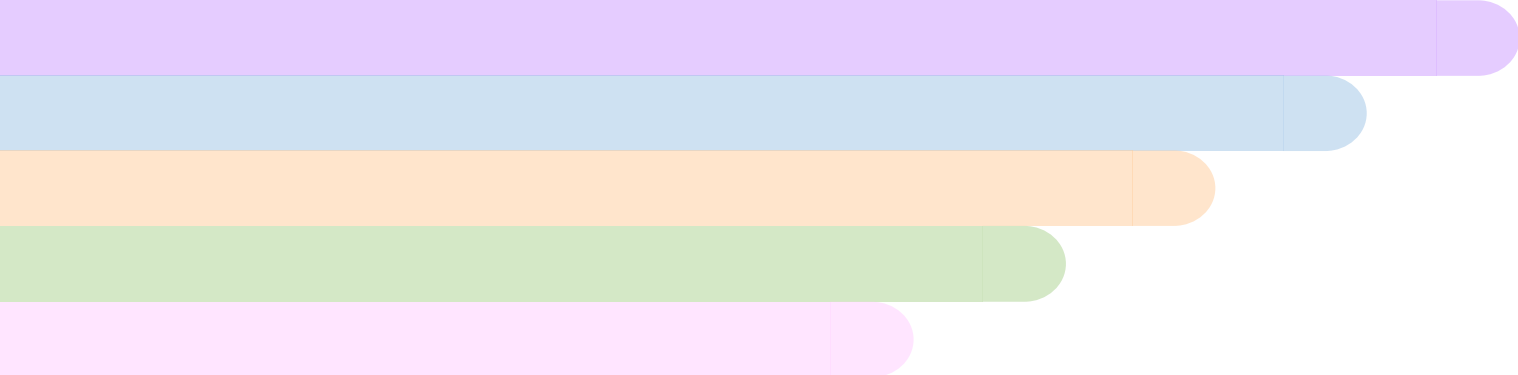




令和 7 (2025)年度

小田原市当初予算の概要

～誰もが笑顔で暮らせる、
愛すべきふるさと小田原～

一般会計 **788**億円

過去最大
前年比 + 23億円 + 3.01%

特別会計 **802**億7,400万円

過去最大
前年比 + 38億3,820万円 + 5.02%

企業会計 **581**億606万8千円

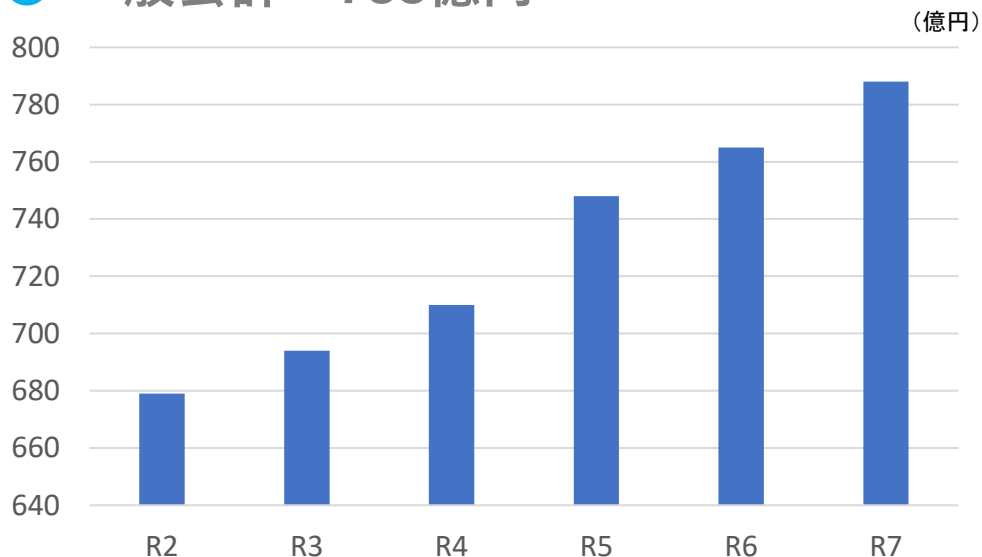
過去最大
前年比 + 133億1,229万2千円 + 29.72%

予算総額 **2,171**億8,006万8千円

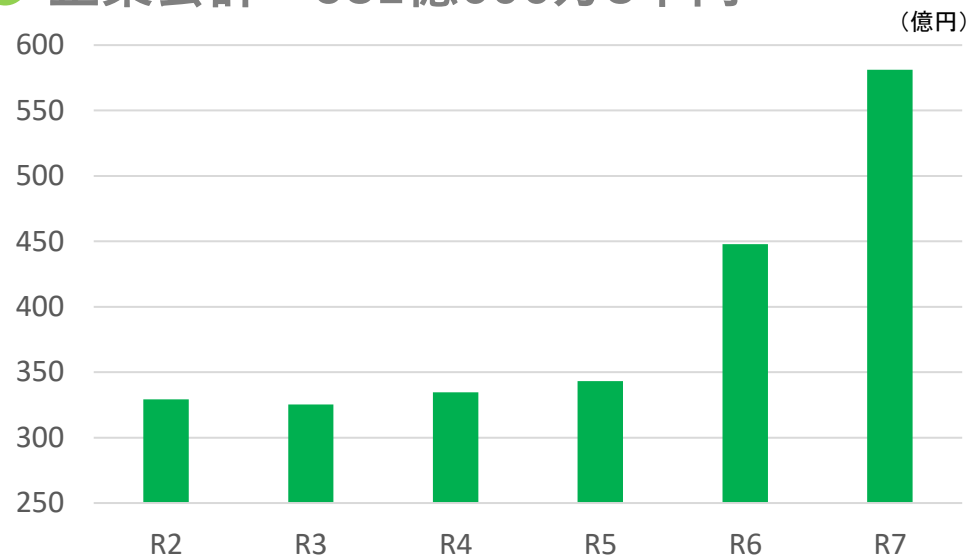
過去最大
前年比 + 194億5,111万2千円 + 9.84%

当初予算額の推移

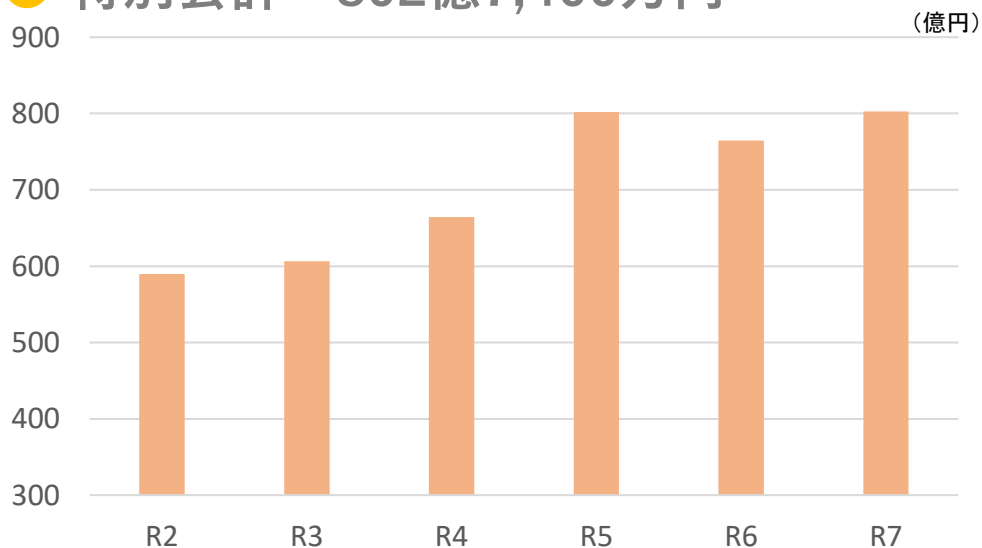
● 一般会計 788億円



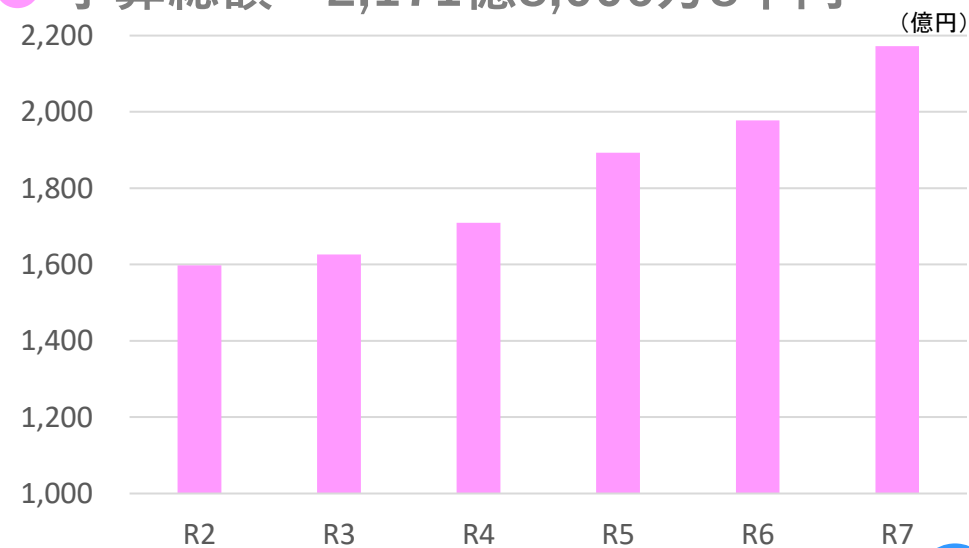
● 企業会計 581億606万8千円



● 特別会計 802億7,400万円



● 予算総額 2,171億8,006万8千円



令和7（2025）年度予算の基本的な考え方

新たな将来都市像「誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原」の実現に向け、真に必要な事業へ積極的に投資をするとともに、新たな取組や枠組を構築し、持続可能な行財政運営を目指した当初予算を編成しました。

重要な事業の継続

- 新病院建設事業
- 水産市場再整備事業
- 新しい学校づくり推進事業
- 分散型エネルギーシステム先行モデル構築事業
- 行政改革推進事業
- 防災拠点整備事業
- 小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化推進事業

サービスの充実

- 学校給食の充実
- 不妊症治療費（先進医療）への助成
- 地震被害軽減化事業
- 生活困窮者自立支援事業
- 障がい者福祉施設等運営支援事業
- 民間施設等運営費補助事業
- 学校における生理用品の配置

新たな取組への着手

- 地域コミュニティ推進事業
- 救命ワークステーションの整備
- 地域支援型農業モデルの創出促進
- 地域産木材利用拡大事業
- メダカの保護事業
- 戦後80年事業

新たな事業推進の枠組を構築

- こども・若者施策会議
- 市民文化活動推進懇談会

誰もが

笑顔で暮らせる、
愛すべきふるさと

小田原

いのちを大切にする小田原

自然環境の恵みがあふれる小田原

未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

安心して暮らすことができる小田原

いのちを大切にする小田原

まち
の姿

市民一人ひとりが尊重され、誰もが自分らしく生き生きと暮らせるまち

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

平和施策推進事業 **重点**(**新規** 戦後80年事業費3,581千円)

3,889千円

平和都市宣言の理念の実現に向けて、学校訪問講話会開催事業、平和パネル展開催事業等の平和施策を進め、市民の平和に対する意識を高めます。また、戦後80年を迎えるにあたり、市内中学生を沖縄へ派遣するとともに、平和の樹を植樹し市民の平和意識の醸成を図ります。

(予算書105頁・総務課)

犯罪被害者等支援事業 **重点**(**新規** 犯罪被害者等支援事業費)

1,331千円

犯罪被害者等が日常生活又は社会生活を円滑に営むことができるよう、犯罪等の被害により直面している様々な問題について相談に応じ、必要な情報の提供及び助言並びに関係機関等との連絡調整を行うとともに、日常生活等の支援を行います。

(予算書127頁・地域安全課)

生活困窮者自立支援事業

(**新規** 居住支援事業費負担金1,567千円)

34,345千円

生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業、住居確保給付金の支給、子どもの学習・生活支援事業等を行うほか、住居を失った生活困窮者の自立を支援するため、緊急一時的な生活の場を確保する居住支援事業を新たに行います。

(予算書133頁・福祉政策課)

障がい者福祉施設等運営支援事業 122,203千円

(**新規** 地域活動支援センター運営費補助金
(利用者送迎加算分) 3,600千円)

障がい者の日中活動の場である地域活動支援センターの運営や、支援困難者を受け入れる体制を整える団体に対する運営費の補助及び受け入れ費用等の助成を行います。また、利用者送迎に対する補助金を新設することで、事業者負担を軽減し、地域活動支援センターの安定的な運営の支援を行います。

(予算書135頁・障がい福祉課)

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

市障害児通園施設 100,586千円
「つくしんぼ教室」運営事業
(**新規** 施設運営システム導入事業費878千円)

成長過程で様々な課題を抱えている未就学の児童に対し、集団保育、個別訓練、相談支援等を合わせて行い、発達段階に沿った支援を行うとともに、療育の効果を高めるため、関係機関と連携強化を図ります。また、施設運営システムを導入し、業務を効率化することで療育支援の強化を図ります。

(予算書137頁・子ども若者支援課)

子ども医療費助成事業 **継続** 680,189千円

18歳年度末(18歳に達する日以降の最初の3月31日)までの子どもの医療費について、所得制限を設けることなく、保険診療で支払う自己負担額(入院時の食事代などは除く)を助成します。

(予算書139頁・子育て政策課)

こども計画推進事業 **重点** 2,068千円
(**新規** こども・若者施策会議開催事業費868千円)
(**継続** 多様な集団活動事業の利用支援1,200千円)

「こども基本法」及び国のこども施策の基本方針である「こども大綱」の趣旨に基づき、市の推進体制を整えるための審議組織として、既存の会議体である「子ども・子育て会議」と「青少年未来会議」を統合し、新たに「こども・若者施策会議」を設置します。また、就学前の子どもを対象とした多様な集団活動に係る利用料の支援を行います。

(予算書139頁・子育て政策課)

民間施設等運営費補助事業 5,310,419千円
(**新規** 手ぶらで保育スタートアップ
支援事業費補助金7,470千円)

民間保育所等に対し保育所運営に必要な給付費を支給するとともに、保育士の確保等に係る費用を補助をするほか、認可外保育施設等の利用料の無償化に係る給付費を支給します。また、保護者と保育士双方の負担軽減につながる物品の購入費等への補助金を新設します。

(予算書141頁・保育課)

生活保護事業 6,310,214千円
(**新規** 資産調査電子化事業費633千円)

生活保護法に基づき、生活に困窮する者に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行います。また、生活保護利用者の預貯金口座情報の調査を電子化することで事務負担の軽減を図り、ケースワーカーが対人支援に専念できる体制づくりを推進します。

(予算書143頁・生活援護課)

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

妊婦・産婦健康診査事業

(**拡充** 産後ケア委託料)



96,149千円

妊娠中の疾病の予防や異常の早期発見、産後うつの予防や新生児への虐待予防等を図るため、妊婦・産婦に対する健康診査費用の一部を助成します。また、低所得世帯の妊婦に対し、初回産科受診料を助成し、経済的な負担の軽減を図り受診控えを防ぐとともに、産後ケア事業で母子の心身のケアや育児等のサポートを行い、安心して子育てができるよう支援します。さらに、令和7年度は、産後ケアにおいて、各サービス3回、合計7回を上限としていましたが、利用者の利便性向上を図るため、サービスごとの上限回数の制限を廃止します。

(予算書147頁・子ども若者支援課)

不妊症・不育症治療費助成事業

(**新規** 不妊症治療費助成金4,000千円)

4,600千円

保険適用となった特定不妊治療と併せて行われる、先進医療に要する費用の一部を助成します。また、不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るため、不育症の診断後に実施した検査や治療に要した費用の一部の助成を行います。

(予算書147頁・子ども若者支援課)

多様な保育推進補助事業

(**継続** 保育所副食費補助金9,300千円)

193,346千円

公立保育所管理運営事業

(**継続** 賄材料費998千円)

441,880千円

多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図るため、民間保育所等に対し障がい児保育、延長保育、乳児保育及び病児・病後児保育等の実施に係る費用を補助するとともに、公立保育所の適正な管理運営を行います。また、民間保育所及び公立保育所の副食費について、物価高騰等の影響により保護者の負担が増えないよう引き続き支援をします。(予算書141頁・保育課)

消防団運営事業

(**拡充** 消防団活動衣等更新購入費)

37,707千円

消防団員が安全に活動できるよう必要な被服等の更新・整備を進めるほか、持続可能な消防団体制を構築するための検討を進めていきます。令和7年度は新たな基準へ対応した活動衣等へ一斉に更新します。

(予算書183頁・消防総務課)

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

学校給食事業 **重点** 931,116千円

- (**継続** 物価高騰分保護者負担軽減事業費166,267千円)
- (**新規** 献立充実事業費12,011千円)
- (**新規** 地場産物活用推進事業費7,000千円)

公会計による学校給食費の徴収管理、給食食材の発注等により、安定的に学校給食を提供します。また、物価高騰等の影響により学校給食材料費を増額しますが、給食費を支払う保護者の負担額が増えないよう、引き続き支援するほか、給食献立の充実及び地場産物の給食での活用を推進します。

(予算書185、187頁・保健給食課)

小学校給食事業 444,172千円

- (**拡充** 自校炊飯校拡大事業費909千円)

小学校において、調理業務委託を行うなど学校給食の適切な運営を行い、安全・安心で栄養バランスのとれた学校給食を安定的に提供する。また、地元産米を活用し、学校給食における地産地消の推進のため、自校炊飯する学校の拡大を図ります。

(予算書189頁・保健給食課)

救急救命体制強化費 37,729千円

- (**新規** 救急ワークステーション整備事業費62,990千円)

小田原市立病院の新病院内に救急ワークステーションを整備し、病院実習等を通じて、救急救命士及び救急隊の知識・技術向上を図るとともに、救急車を配備し、増加する救急需要に対応します。

(予算書379頁・広域消防事業特別会計・消防総務課)

新病院建設事業 **重点** **継続** 19,584,930千円 (病院事業会計：本体工事等)



令和8(2026)年春の新病院開院を目指し、引き続き、本体工事のほか、新病院で使用する医療機器購入や移転等の準備を進めます。また、令和10(2028)年度のグランドオープンに向け、現病院の解体や立体駐車場等の整備(2期工事)の準備を進めます。

(予算書491頁、499頁・病院事業会計・病院再整備課)



平和首長会議
Mayors for Peace

広島の被爆樹木二世：アオギリ

Second-generation atomic bomb survivor tree from Hiroshima: Chinese parasol tree



1945年8月6日午前8時15分、一発の原子爆弾により広島は街は廃墟と化し、その年の暮れまでに14万人もの市民が亡くなりました。被爆樹木は、被爆の惨禍に遭いながらも、焼け焦げた幹から再び芽吹き、市民に生きる勇気と希望を与えるとともに、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴え掛けている。

貴自治体にお贈りしたこのアオギリの二世が大切に育てられ、多くの人々に愛されることにより、貴自治体の平和のシンボルとなることを心から願っています。

平和首長会議

このアオギリは、生き残った親木の種から発芽したものです。親木は爆心から1,300メートルの距離にある旧広島商船会館（広島市中区東区南島）の中庭で被爆しました。爆心地側の幹半分が原爆の熱線と爆風により折れてえぐられましたが、残土の中で育々と芽を吹き返し、市民に生きる勇気と希望を与えました。1973年に平和記念公園に移植され、今も成長を続けています。右のQRコードを読むと、被爆樹木の位置情報が表示されます。



（広島市の平和記念公園内の樹木）
Mori no itchi Hiroshima peace park Hiroshima arbor



令和7年度取組概要

- 平和について自ら考える力を養うため、先の大戦で地上戦となった沖縄へ市内の中学生を派遣します。
- 被爆に耐えて現在も生き続ける広島の樹木（アオギリ）を植樹し、市民の平和意識のさらなる醸成を図ります。

犯罪被害者等支援事業

犯罪被害者等支援事業費

1,331千円



※ 犯罪被害者等支援シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

令和7年度の取組概要

- 犯罪被害者等が直面している問題について相談に応じ、必要な情報の提供や、関係機関等との連絡調整を行います。
- また、犯罪被害者等に対し、日常生活支援や転居に係る費用の一部を助成するほか、各種支援を行います。

(予算書127頁・地域安全課)

いのちを大切にする小田原

生活困窮者自立支援事業

居住支援事業費負担金

1,567千円



令和7年度の取組概要

- ・ 居住を失った生活困窮者の自立を支援するため、緊急一時的な生活の場を確保する居住支援事業を新たに行います。
- ・ 事業の効率性を高めるため、神奈川県及び南足柄市と共同で実施します。

(予算書133頁・福祉政策課)

いのちを大切にする小田原

障がい者福祉施設等運営支援事業

地域活動支援センター運営費補助金（利用者送迎加算分）3,600千円



令和7年度の取組概要

- 障がい者の日中活動の場である地域活動支援センターに対し、利用者送迎加算の補助金を新設することにより、事業者負担を軽減し、継続的に安定的な運営ができるよう支援します。

いのちを大切にする小田原

市障害児通園施設「つくしんぼ教室」運営事業

施設運営システム導入事業費

878千円



令和7年度の取組概要

- 国や県の補助金を活用し、施設運営システムを導入することで、業務時間の短縮や利用者管理業務の効率化を図り、療育支援の強化につなげます。

(予算書137頁・子ども若者支援課)

いのちを大切にする小田原

こども計画推進事業

こども・若者施策会議開催事業費

868千円

こども施策



こども・若者施策会議



若者施策



令和7年度の取組概要

- 既存の会議体である「子ども・子育て会議」と「青少年未来会議」を統合し、こども計画の推進にあたり、新たに「こども・若者施策会議」を設置します。

いのちを大切にする小田原

民間施設等運営費補助事業

手ぶらで保育スタートアップ支援事業費補助金

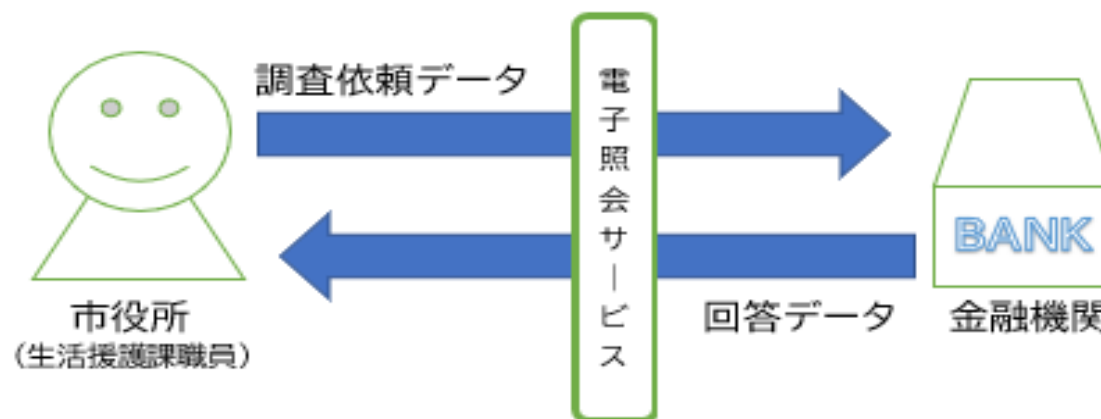
7,470千円



令和7年度の取組概要

- 民間保育所等に対し、紙おむつ利用の定額サービス用の備品やお昼寝用コットなど、保護者と保育士双方の負担軽減につながる物品の購入費等について補助金を交付します。

(予算書141頁・保育課)



令和7年度の取組概要

- 生活保護利用者の預貯金口座情報の調査を電子化するサービスを導入します。
- 電子化により事務負担の軽減が図られることで、ケースワーカーが対人支援に専念できる体制づくりを推進します。

(予算書143頁・生活援護課)

いのちを大切にする小田原

不妊症・不育症治療費助成事業

不妊症治療費助成金

4,000千円



令和7年度の取組概要

- 保険適用となった特定不妊治療と併せて行われる、先進医療に要する費用の一部を助成し、希望する人が安心して出産・子育てができる環境を整備をします。
- 対象費用の7割について、5万円を上限に助成します。

(予算書147頁・子ども若者支援課)

学校給食事業

献立充実事業費

12,011千円



令和7年度の取組概要

- 現在、主菜に加熱調理した副菜2品を加えた、3品献立を月に1回提供しています。
- 今後は、副菜のほかデザート等も取り入れるなどして3品献立の回数を月2回へ増やし、献立全体の充実を図ります。

(予算書187頁・保健給食課)

いのちを大切にする小田原

学校給食事業

地場産物活用推進事業費

7,000千円



令和7年度の取組概要

- 学校給食に地場産物を使用し、地域の自然、文化、産業に関する理解を深めるとともに、そのおいしさを味わうことができるよう、地場産物の給食を提供する日を増やしていきます

いのちを大切にする小田原

広域消防事業特別会計

救急ワークステーション整備事業費

62,990千円



令和7年度の取組概要

- ・ 小田原市立病院の新病院内に救急ワークステーションを整備し、救急救命士及び救急隊の知識・技術向上を図ります。
- ・ また、救急車を配備し、救急需要の増加に対応します。

自然環境の恵みがあふれる小田原



まち
の姿

将来にわたり自然の恵みがあふれ、暮らしや営みと調和するまち

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

犬・猫飼い方マナー啓発事業

(**拡充** ドッグラン運営等委託料)

2,855千円



犬の飼い方マナー向上のため、獣医師会との共催による犬のしつけ教室の開催や飼養マナー啓発看板の貸出し等を行います。また、ドッグランについては、扇町クリーンセンターにおいて、開設日数を増やして実施し、試行的に行っていた上府中公園での開設を終了します。

(予算書149頁・環境保護課)

地球温暖化対策推進事業

重点 **継続**

161,419千円

家庭及び事業所への地球温暖化対策に資する設備導入に対し費用の一部を助成します。また、脱炭素社会の実現に向け、市民、事業者の行動変容を促すため普及啓発等を行います。

(予算書149頁・ゼロカーボン推進課)

分散型エネルギーシステム

先行モデル構築事業 **重点** **継続**

561,258千円



2050年の脱炭素社会の実現に向けて、その基盤となる仕組みを作るため、地域マイクログリッドを通じた要素技術の実装や、エネルギーマネジメント事業の構築など官民連携による取組を推進します。

(予算書149頁・ゼロカーボン推進課)

自然環境の恵みがあふれる小田原

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

メダカの保護事業 重点 (新規 鬼柳・桑原地区生物相調査委託料)	3,406千円	メダカの保護啓発を図るため、メダカのお父さんお母さん制度により、メダカの飼育希望者を公募し、メダカの配布を行います。また、鬼柳・桑原地区工業系保留区域の水路等において、酒匂川水系メダカの生息域を調査するほか、植物等を含めた生物相調査を実施します。 (予算書149頁・環境保護課)
斎場管理運営事業 (新規 市外斎場使用料補助金610千円)	203,094千円	火葬業務を安定的に継続するため、指定管理者により、小田原市斎場の適切な維持管理運営を行います。また、火葬炉故障等で他市町の斎場を利用した場合に発生する使用料の差額について、補助を行います。 (予算書151頁・環境保護課)
小田原市・足柄下地区 ごみ処理広域化推進事業 (新規 ごみ処理広域化検討業務負担金9,008千円)	9,033千円	小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化協議会の円滑な運営を図るとともに、ごみ処理広域化（1市3町の1系統化）に向けた検討業務を行います。令和7年度は広域化に向けた基本構想の策定に着手します。 (予算書153頁・環境政策課)

自然環境の恵みがあふれる小田原

メダカの保護事業

鬼柳・桑原地区生物相調査委託料



令和7年度取組概要

- 鬼柳・桑原地区工業系保留区域の水路等において、酒匂川水系メダカの生息域や植物等を含めた生物相調査を実施します。また、採捕したメダカの遺伝子を分析し、酒匂川水系メダカの遺伝子であるかを確認します。

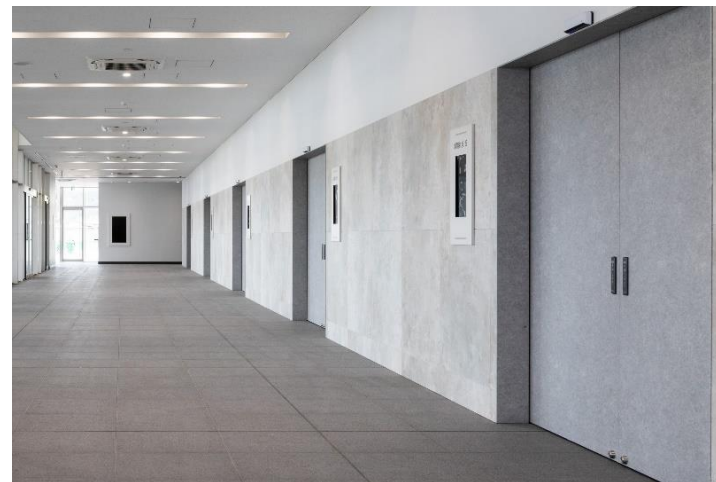
(予算書149頁・環境保護課)

自然環境の恵みがあふれる小田原

斎場管理運営事業

市外斎場使用料補助金

610千円



令和7年度の取組概要

- 火葬炉故障等で他市町の斎場を利用した場合、小田原市斎場使用料（市民利用）大人1万2,000円・子供6,000円との差額について、6万1,000円を上限に補助金を交付します。

自然環境の恵みがあふれる小田原

小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化推進事業

ごみ処理広域化検討業務負担金

9,008千円



令和7年度の取組概要

- 1市3町のごみ処理広域化にあたり、ごみ処理の1系統への集約に向け、ごみ排出量の将来予測等を踏まえた施設の検討、広域化のメリットの検証等を行い、広域化の基本構想の策定に着手します。

(予算書153頁・環境政策課)

未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原



まち
の姿

課題を乗り越え自ら未来を切り拓く人が育つまち
地域コミュニティの絆が結ばれ、地域の個性が発揮できるまち

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

地域コミュニティ推進事業 **重点** 8,922千円

- (**新規**) 地域アドバイザー派遣事業費120千円)
- (**新規**) 地域アクションいきいき補助金400千円)
- (**拡充**) 地域コミュニティ推進事業費
負担金（上乗せ分）100千円)

地域別計画の実現に向けて、地域コミュニティ組織の運営支援及び地域活動の担い手の育成等に係る支援を行います。また、アドバイザー派遣や地域の試行的な活動を行う団体を支援する新たな補助金を創設するほか、既存の負担金を拡充し地域活動の継続・活性化を図ります。（予算書127頁・地域政策課）

学力向上支援事業 33,414千円

- (**拡充**) ステップアップ調査関係費4,856千円)



児童生徒へのきめ細かな指導のための少人数指導スタッフや中学校教科非常勤講師を配置します。また学力向上に向けた効果的な指導を行うため、個々の児童生徒の学力の伸びに着目したステップアップ調査を全小中学36校の小学4～6年生、中学1、2年生を対象に実施します。

（予算書185頁・教育指導課）

保健教育事業 2,505千円

- (**継続**) 生理用品購入費400千円)

歯の衛生に関する図画・ポスターコンクール、歯科刷掃指導、性教育講演会、小田原市学校保健会の運営等を行います。また、児童・生徒が安心して学校生活を送れるよう、学校環境整備の一環として、引き続き、生理用品の配置を行います。

（予算書185頁・保健給食課）

未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

新しい学校づくり推進事業 **重点**

(**拡充** 水泳授業実施経費)

27,268千円

「新しい学校づくり推進基本方針」を踏まえ、「新しい学校づくり推進基本計画」の検討・策定を行うとともに、学校プールのあり方検討の一環として行っている、民間スイミングスクール等における水泳授業の実施校を6校から8校へ増やして実施します。
(予算書187頁・教育総務課)

教育研究所運営等事業 **重点**

(**拡充** S T E A M教育導入支援等委託料)

31,247千円

教育に関する専門的・技術的事項の調査研究、教育関係職員の専門研修等を行う教育研究所を運営します。また、郷土小田原をフィールドに、児童生徒がより良い社会を実現しようとする資質・能力を育むことを目的とした小田原版S T E A M教育について、全中学校での実施に向け、導入が完了していない中学校を対象に導入支援業務を実施します。
(予算書187頁・教育指導課)



就学管理事務

(**新規** 相模原夜間中学校負担金701千円)

1,318千円

卒業証書の印刷等、児童生徒の就学中に必要な諸書類を整備します。また、中学校での学びなおしを希望する人や義務教育を未修了の人等が、夜間中学校へ入学する費用について負担します。
(予算書193頁・教育指導課)

未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原

地域コミュニティ推進事業

地域アドバイザー派遣事業費

120千円



令和7年度の取組概要

- 地域活動団体の活動を継続する上での運営上の課題や、新たに地域で活動しようとする団体の抱える諸課題等に対し、地域活動の実践者や専門家をアドバイザーとして派遣することで、課題の解決を支援します。

(予算書127頁・地域政策課)

未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原

地域コミュニティ推進事業

地域アクションいきいき補助金

400千円



令和7年度の取組概要

- 地域活動を始めてみたい団体が行う事業や既存の活動団体が試験的に行う事業に対して、1件あたり4万円を上限とする補助金を交付することにより、地域の主体的な活動を支援します。

(予算書127頁・地域政策課)

未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原

就学管理事務

相模原夜間中学校負担金

701千円



相模原市作成パンフレットより引用

令和7年度の取組概要

- ・ 中学校での学びなおしを希望する者が、夜間中学校へ入学する費用について、神奈川県が定める「夜間中学における費用負担に係る基本方針」に基づき負担します。

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原



まち
の姿

豊かな資源の基に産業が育ち、地域経済の好循環が生まれるまち
多彩な文化が息づき、市民が誇りと愛着を持てるまち

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

市民文化活動支援事業 **重点** 2,572千円
(**新規** 文化活動推進懇談会開催事業費90千円)

小田原市美術展覧会及びおだわらカルチャーアワードの開催、甘柑荘での板橋地区活性化事業の実施を通じて、市民による文化活動の発展を図り、地域社会と連携し、多様な人が参加する文化によるまちづくりを推進します。また、文化活動に携わる関係者の懇談会を設置し、意見交換や団体同士の連携、それらを調整する組織のあり方を検討します。
(予算書113頁・文化政策課)

市民ホール管理運営事業 **継続** 229,329千円

小田原三の丸ホールの管理運営を行い、市民の文化・芸術活動が活発に行われる環境を整えます。また、民間事業者が有する能力やノウハウを活用し、更なる施設サービスの向上、魅力ある自主企画事業の展開等を図るため、令和7年度から指定管理者制度を導入します。
(予算書115頁・文化政策課)

**農業の多様な担い手
育成支援事業** **重点** 22,005千円

(**新規** 地域支援型農業モデル創出促進事業委託料)
(**新規** 新規就農者育成支援事業費補助金
(経営発展支援分) 7,500千円)

新規就農者の所得を確保するための交付金や栽培技術等を目的とした農業研修を実施するための農業研修受入協力金を交付するなど、新規就農しやすい環境づくりに取り組みます。また、地域支援型農業のモデルを創出するとともに、新規就農者に対する経営発展のための補助支援をします。
(予算書157頁・農政課)

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

農産物産地化事業

4,329千円

（**新規** 足柄茶100周年記念事業負担金65千円）

梅、茶、湘南ゴールド、イチゴの各生産振興団体に負担金等を支出するほか、小田原たまねぎの価格が著しく低下した際に生産者に補填する事業に対して補助します。また、栽培開始から100周年を迎える足柄茶の各種記念事業を実施するにあたり、負担金を支出します。
(予算書159頁・農政課)

地域産木材利用拡大事業

重点

36,420千円

（**新規** 自伐型林業実施可能性調査事業費2,100千円）

公共建築物及び民間建築物への地域産木材の利用促進により、森林の再生・保全につなげるとともに、林業・木材産業の活性化を図ります。また、小規模な林業である自伐型林業の導入可能性を調査します。
(予算書161頁・農政課)

健やかな食のまち小田原

1,000千円

推進事業 **重点** **新規**

市民や事業者の参画と協働により、小田原ならではの食や食文化の素晴らしさを市民が享受して、市民の食生活の充実を図るとともに、地域内事業者を育成して、一次産業・二次産業・三次産業の振興を図り、食による地域経済の活性化を図ります。
(予算書167頁・観光課)

観光P R 事業

7,430千円

（**新規** 観光P R 事業費（大阪・関西万博分）4,400千円）

本市の観光PRを行うことにより、インバウンドを含めた本市への観光誘客を図ります。また、「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」会場において、本市の観光情報を発信します。
(予算書167頁・観光課)

まち歩き観光推進事業

重点

3,618千円

（**新規** 市民まち歩きツアー委託料）

小田原の多彩な分野の地域資源をつないで回遊できる「まち歩き観光」スタイルのさらなる確立に向け、まち歩き団体を支援するとともに、市民や事業者の参画を促し観光人材の育成を図ります。
(予算書167頁・観光課)

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

文化財保存修理等助成事業 **重点** 5,290千円
(**新規** 相模人形芝居総合調査事業負担金274千円)

指定文化財の管理謝礼の交付、保存修理費の補助、民俗芸能保存団体の支援を行います。また、「相模人形芝居」を後世に確実に継承するため、関係4市が協力し、総合的な調査・研究を行います。

(予算書197頁・文化財課)

郷土文化館分館松永記念館 1,496千円
資料収集・保管・活用事業
(**新規** 松永安左エ門生誕150周年記念事業費999千円)

松永記念館において、近代小田原三茶人など郷土ゆかりの美術品等の調査・収集・収蔵資料の保管・管理を行うほか、収蔵資料を活用した常設展等を開催します。また、令和7年は松永安左エ門生誕150年を迎えることから記念事業を開催します。

(予算書199頁・生涯学習課)

水産市場管理費 **重点** 116,237千円
(**継続** 水産市場再整備基本構想策定事業費)

公設水産地方卸売市場については、築55年以上が経過し、老朽化が著しいことから様々な可能性の検討を経て、現在地建替えの方向性を決定しました。これを踏まえ、令和6年度から水産市場再整備基本構想の策定に着手しており、令和7年度末までに基本構想を策定します。

(予算書313頁・公設地方卸売市場事業特別会計・水産海浜課)



地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

市民文化活動支援事業

文化活動推進懇談会開催事業費

90千円



令和7年度の取組概要

- 文化活動に携わる関係者の懇談会を設置し、情報共有や意見交換を行います。
- 団体同士の連携や情報共有の仕組みを統括・調整する組織のあり方などを検討します。

(予算書113頁・文化政策課)

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

農業の多様な担い手育成支援事業

地域支援型農業モデル創出促進事業委託料



令和7年度取組概要

- 地域支援型農業に係る市内モデル事業の創出及び市内農家への普及を図るため、その取組を支援します。

※地域支援型農業とは、消費者が農業に主体的に関与する生産者と消費者の協働による取組です。

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

農業の多様な担い手育成支援事業

新規就農者育成支援事業費補助金（経営発展支援分）

7,500千円



令和7年度の取組概要

- 就農後の経営発展のための機械・施設等の導入にあたり、補助対象事業費の上限1,000万円（1／4は本人が負担）の補助金を交付します。

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

農産物産地化事業

足柄茶100周年記念事業負担金

65千円



令和7年度の取組概要

- ・ 関東大震災の復興作物として栽培が始まり、令和7（2025）年度に100周年を迎える足柄茶の各種記念事業を実施します。
- ・ 販売促進やPRイベントのほか、記念誌の発行、記念式典の開催を行います。

（予算書159頁・農政課）

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

地域産木材利用拡大事業

自伐型林業実施可能性調査事業費

2,100千円



令和7年度の取組概要

- 間伐等の森林整備の促進や、災害に強い森林づくり、担い手の確保・育成、森林資源の活用を図るため、森林の現況確認や有識者ヒアリング等により、自伐型林業の導入可能性を調査します。

(予算書161頁・農政課)

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

健やかな食のまち小田原推進事業

健やかな食のまち小田原推進事業

1,000千円



令和7年度の取組概要

- ・ 市民や食にまつわる事業者との協働により、「市民の食生活の充実」と「食によるまちの活性化」に取り組めます。
- ・ 健やかな食のまち小田原協議会を運営し、「健やかな食のまち小田原」推進プログラムの各取組を実施していきます。

(予算書167頁・観光課)

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

観光PR事業

観光PR事業費（大阪・関西万博分）

4,400千円



令和7年度の取組概要

- ・ 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）会場において、本市の観光情報を発信し、本市への誘客を図ります。
- ・ 本市のPR動画を会場で放映するほか、風魔忍者ショーを実施するなど観光情報を発信します。

（予算書167頁・観光課）

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

まち歩き観光推進事業

市民まち歩きツアー委託料



令和7年度の取組概要

- ・ 市民等が、身近な地域資源を観光資源として再認識することで、観光客を受け入れる意識の醸成を図ります。
- ・ 下曾我、国府津、栢山を対象に、食文化やなりわい等を体験できるまち歩きツアーを造成して、実施します。

(予算書167頁・観光課)

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

文化財保存修理等助成事業

相模人形芝居総合調査事業負担金

274千円



令和7年度の取組概要

- ・ 無形民俗文化財「相模人形芝居」を後世に確実に継承するため、小田原市、平塚市、厚木市、南足柄市が協力して、専門家を中心に調査委員会を組織し、操法、人形・道具等の総合的な調査・研究を行います。

(予算書197頁・文化財課)

地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原

郷土文化館分館松永記念館資料収集・保管・活用事業

松永安左エ門生誕150周年記念事業費

999千円



令和7年度の取組概要

- ・ 令和7（2025）年に生誕150年を迎える、松永安左エ門（耳庵）翁の生涯と功績を紹介します。
- ・ 企画展等のほか、生誕地である長崎県壱岐市と菩提寺のある埼玉県新座市と連携した事業も行う予定です。

（予算書199頁・生涯学習課）

安心して暮らすことができる小田原



まち
の姿

暮らしやすく快適に住み続けることができるまち
市民の思いや願いが実現される、確かな行政運営基盤を備えたまち

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

コンプライアンス推進事業

重点

新規

7,140千円

職員コンプライアンス推進アドバイザーによる助言のもと、小田原市職員コンプライアンス基本方針及び推進計画を推進します。また、ハラスメント対策では、ハラスメントの発生段階に応じ、インシビリティ研修、ハラスメント対応相談員等による相談窓口の運用、外部の専門家を活用したハラスメント対応などを実施します。
(予算書107頁・コンプライアンス推進課)

行政改革推進事業

重点

376千円

全庁的な事務事業の見直しや受益者負担の適正化に向けて取り組むとともに、「第3次小田原市行政改革実行計画」を見直し、市を挙げた行政改革を強力に進めることで、持続可能な行財政基盤の確立と行政サービスの質の向上を図ります。また、計画の見直しに際し調査・審議する「小田原市行政改革推進委員会」を設置・運営します。
(予算書113頁・企画政策課)

地震被害軽減化事業

(新規 感震ブレーカー設置費補助金500千円)

1,500千円

ブロック塀等の撤去及び感震ブレーカー設置に係る費用の一部について補助を行い、地震災害等による被害の軽減や避難経路等を確保し、市民の命を守ります。
(予算書115頁・防災対策課)

防災拠点整備事業

(継続 マンホールトイレ整備工事請負費)

70,255千円

飲料水兼用耐震性貯水槽の緊急遮断弁の点検等のほか、大規模災害時に備え、被災者が快適な避難生活を送れるようにするためのマンホールトイレを順次整備していきます。
(予算書115頁・防災対策課)

安心して暮らすことができる小田原

※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

災害対策用資機材整備事業 (新規 流通備蓄売買予約権利金73千円)	25,009千円	災害時備蓄計画に基づき、災害時の食料等の購入のほか、流通備蓄の売買予約により物資確保を図るとともに、防災倉庫の維持管理を行います。 (予算書115頁・防災対策課)
災害情報収集伝達体制整備事業 重点 (防災行政無線親局・操作卓等更新委託料)	222,935千円	気象情報や不測事態に関する情報を即時に収集する体制を維持するとともに、これらの情報を地域住民や来訪者に即座に周知する伝達手段を充実させ、かつ地域の被害情報等を即座に収集するための通信手段の充実を図ります。また、経年により老朽化した防災行政無線設備を更新します。 (予算書115頁・防災対策課)
庁内ネットワークシステム管理運用事業 (新規 生成AⅠサービス利用料1,215千円) (新規 議事録作成支援システム利用料)	261,846千円	庁内ネットワークシステムの管理運用や整備を行います。また、生成AⅠサービス及び議事録作成支援システムを導入することで、業務の効率化を推進します。 (予算書117頁・情報システム課)
都市空間デザイン事業 重点 (UDCOD負担金14,000千円)	14,000千円	公・民・学が連携した組織であるアーバンデザインセンター小田原(UDCOD)において、まちなみ形成の研究や公共空間等の活用などの取組を進めることで、研究と実践の両輪により、まちづくりを多面的に展開します。 (予算書177頁・都市政策課)
空家等対策事業 (新規 マンション管理適正化推進事業費40千円)	4,505千円	空家等対策計画に基づき、関係団体との連携のもと、実効性のある空家等対策を総合的に推進します。また、マンション管理適正化推進計画に基づき、管理組合の交流会を開催し、マンションの適切な管理を推進します。 (予算書177頁・都市政策課)

コンプライアンス推進事業

コンプライアンス推進事業

7,140千円



あかるい職場応援団
<https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/>



令和7年度の取組概要

- ハラスメント対策として、未然発生防止（一次予防）、早期発見・介入（二次予防）、事後措置（三次予防）の3段階に分け、各段階に応じた取組を実施することにより、ハラスメントのない職場環境を形成します。

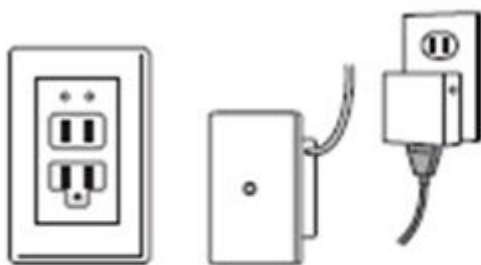
（予算書107頁・コンプライアンス推進課）

安心して暮らすことができる小田原

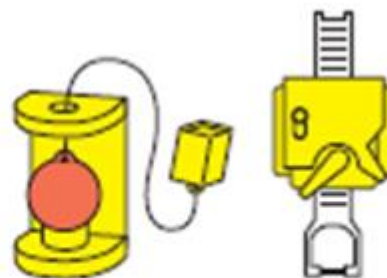
地震被害軽減化事業

感震ブレーカー設置費補助金

500千円



コンセントタイプ



簡易タイプ

【出典】内閣府、消防庁及び経済産業省作成感震ブレーカー普及啓発チラシ

令和7年度の取組概要

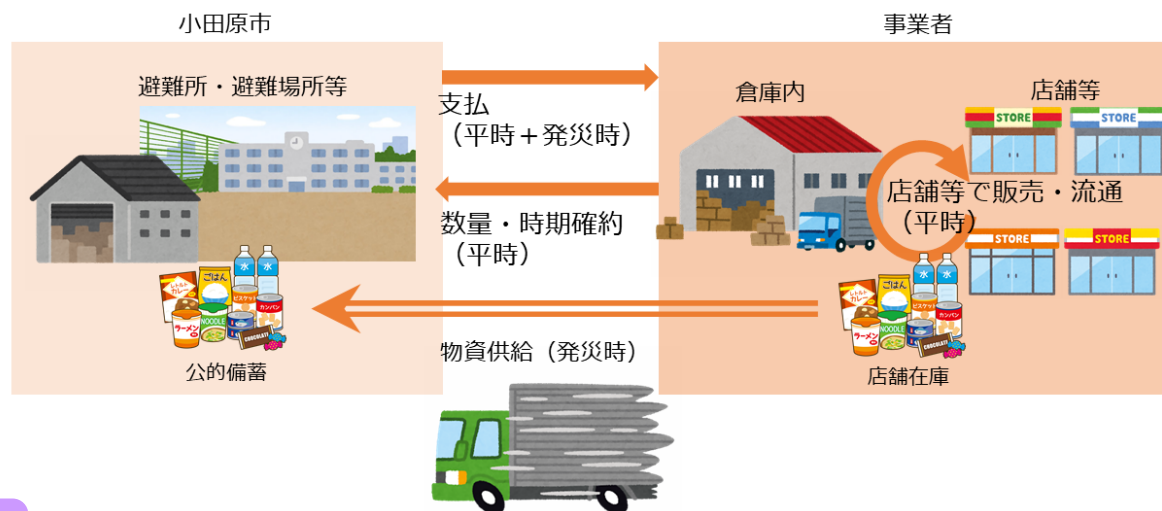
- 地震の揺れに伴う電気機器からの出火及び停電復旧時に起こる火災の発生を防止するため、感震ブレーカーの設置に対して2,000円／件の補助金を交付します。

安心して暮らすことができる小田原

災害対策用資機材整備事業

流通備蓄売買予約権利金

73千円



令和7年度の取組概要

- 市の公的備蓄に加え、企業の流通ルートを活用した流通備蓄体制を構築します。
- 事業者の店舗在庫物資について、平時に予約料を支払い、発災時に契約等に基づく品目及び数量を確保します。

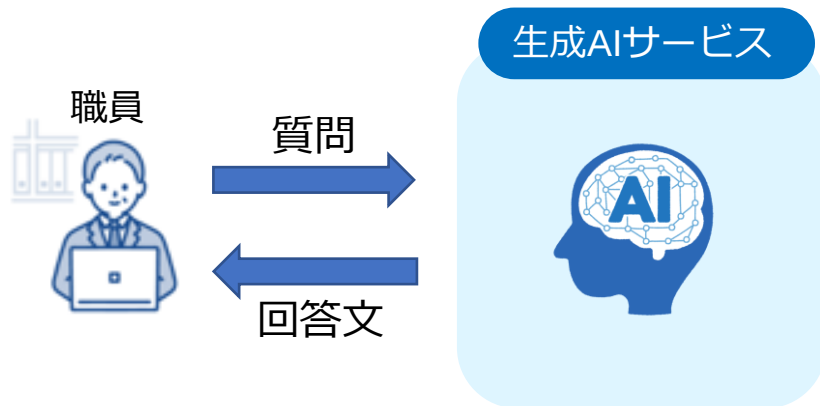
(予算書115頁・防災対策課)

安心して暮らすことができる小田原

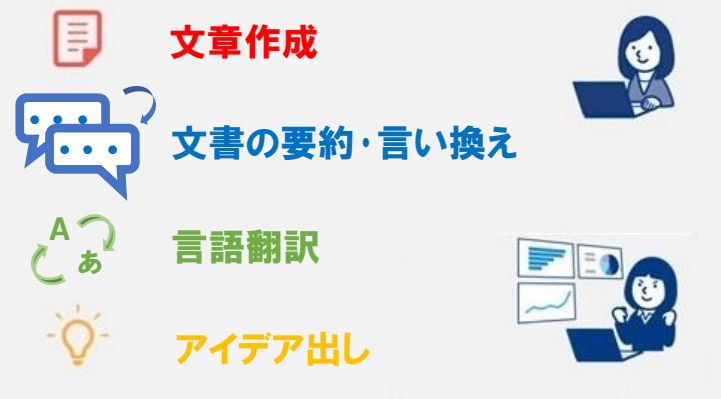
庁内ネットワークシステム管理運用事業

生成A I サービス利用料

1,215千円



生成AIの活用事例



令和7年度の取組概要

- 生成A I 機能を導入し、文章作成、言語翻訳、アイデア出しなどに利用できる環境を整え、業務の効率化を推進します。
- 入力したデータは学習に利用されず、また、L G W A N内のセキュアな環境下での運用となります。

(予算書117頁・情報システム課)

安心して暮らすことができる小田原

庁内ネットワークシステム管理運用事業

議事録作成支援システム利用料



令和7年度の取組概要

- ・ 音声や音声データをテキストデータに変換するシステムを導入し、議事録作成等にかかる事務を短縮・省力化します。
- ・ また、生成AIとの連携でさらなる効率化や、窓口で会話する際の筆談ツール等としても活用が見込まれます。

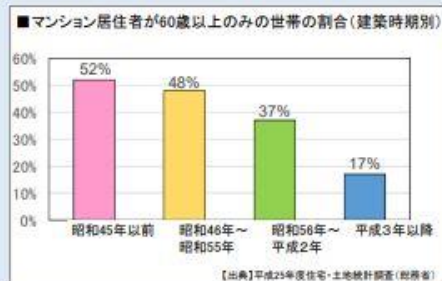
空家等対策事業

マンション管理適正化推進事業費

40千円

マンションの管理に関する現状と課題

○高齢化・非居住化、管理組合の担い手不足
⇒高経年マンションにおける区分所有者の高齢化、非居住化による管理組合の役員の担い手不足等の課題



○マンションの大規模化等
⇒マンション管理の専門化・複雑化による合意形成の困難さの増大

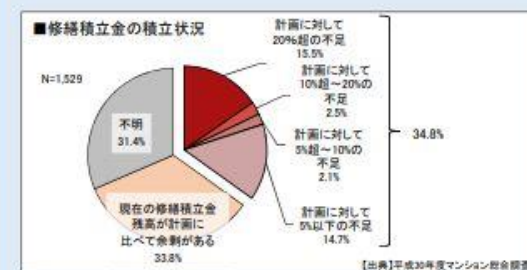


○既存住宅流通量の増加、管理情報の不足
⇒管理状況等に対する情報ニーズの高まり

■既存マンション流通量は過去30年で1.6倍に
(平成元年:4.5万戸⇒平成30年:7.9万戸)

【出典】住宅・土地統計調査(総務省)

○適切な長期修繕計画・修繕積立金の不足
⇒適切な長期修繕計画の不足や修繕積立金の不足等により必要な修繕がなされない懸念



令和7年度取組概要

出典:「マンション管理適正化法の改正概要」(国土交通省 (<https://www.mlit.go.jp/common/001356471.pdf>))

- 管理組合運営において、役員の担い手や長期修繕などの様々な問題を組合員がお互いに知恵を出し合い、マンション管理の専門家にアドバイスを受けながら、問題を共有し、情報交換する場として、交流会を開催します。

(予算書177頁・都市政策課)

(1) 歳入 財源別内訳比較表

区 分	令和7(2025)年度		令和6(2024)年度		比 較	
	当初予算額(千円)	構成比(%)	当初予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	伸率(%)
市 税	33,189,000	42.12	31,746,000	41.50	1,443,000	4.55
うち個人市民税	12,221,235	15.51	11,259,361	14.72	961,874	8.54
うち法人市民税	1,873,387	2.38	1,608,144	2.10	265,243	16.49
うち固定資産税	15,262,240	19.37	15,097,135	19.73	165,105	1.09
うち市たばこ税	1,391,874	1.77	1,403,648	1.83	△ 11,774	△ 0.84
うち都市計画税	1,909,009	2.42	1,873,894	2.45	35,115	1.87
地方消費税交付金	4,900,000	6.22	4,700,000	6.14	200,000	4.26
地方交付税	4,600,000	5.84	3,500,000	4.57	1,100,000	31.43
国庫支出金	16,560,122	21.02	14,982,347	19.58	1,577,775	10.53
県支出金	5,866,203	7.44	5,175,357	6.77	690,846	13.35
寄 附 金	1,506,005	1.91	1,511,605	1.98	△ 5,600	△ 0.37
繰 入 金	1,757,696	2.23	3,037,101	3.97	△ 1,279,405	△ 42.13
うち財政調整基金繰入金	1,600,000	2.03	2,900,000	3.79	△ 1,300,000	△ 44.83
繰 越 金	300,000	0.38	300,000	0.39	—	—
競輪事業収入	250,000	0.32	150,000	0.20	100,000	66.67
市 債	3,348,500	4.25	4,411,800	5.77	△ 1,063,300	△ 24.10
うち臨時財政対策債	—	—	400,000	0.52	△ 400,000	△ 100.00
そ の 他	6,522,474	8.27	6,985,790	9.13	△ 463,316	△ 6.63
合 計	78,800,000	100.00	76,500,000	100.00	2,300,000	3.01

(2) 歳入の内訳

<自主財源>

計 **413億3千万円** (52.44%)

その他の自主財源

39億4千万円 (4.99%)

繰越金

3億円 (0.38%)

使用料及び手数料

14億3千万円 (1.82%)

諸収入

24億7千万円 (3.13%)

市 税

331億9千万円 (42.12%)

<依存財源>

計 **374億7千万円** (47.56%)

地方消費税交付金

49億円 (6.22%)

地方交付税

46億円 (5.84%)

国庫支出金

165億6千万円 (21.02%)

県支出金

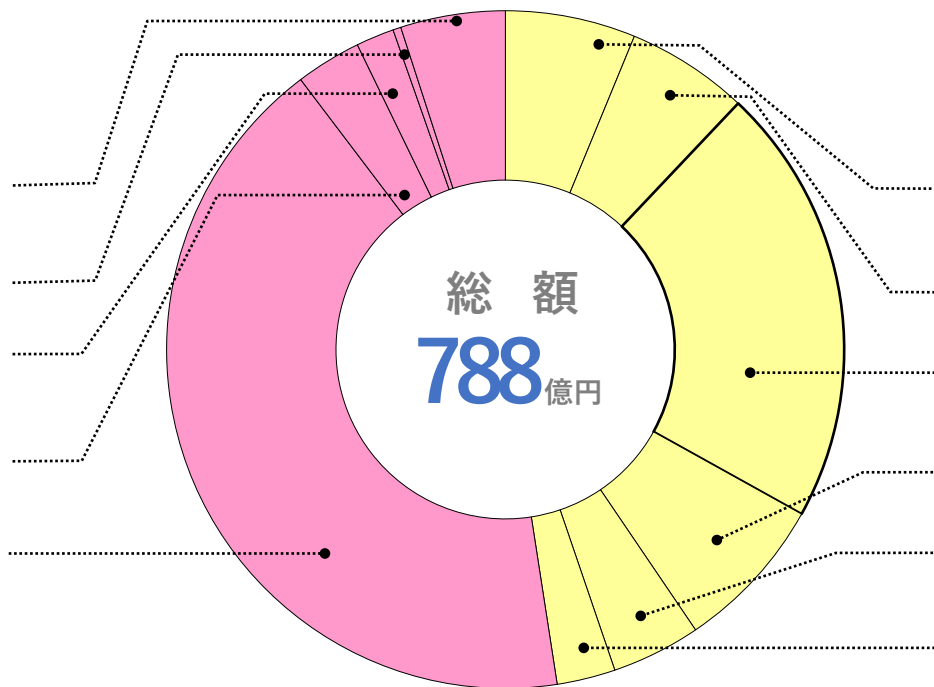
58億6千万円 (7.44%)

市 債

33億5千万円 (4.25%)

その他の依存財源

22億円 (2.79%)



(3) 歳出～性質別予算～

区 分		令和7(2025)年度		令和6(2024)年度		比 較	
		当初予算額(千円)	構成比(%)	当初予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	伸率(%)
義務的経費		41,015,966	52.05	38,278,132	50.04	2,737,834	7.15
	人件費	12,631,349	16.02	12,228,747	15.99	402,602	3.29
	扶助費	22,825,133	28.97	20,585,208	26.91	2,239,925	10.88
	公債費	5,559,484	7.06	5,464,177	7.14	95,307	1.74
	うち元金償還金	5,212,455	6.61	5,186,459	6.78	25,996	0.50
投資的経費		6,304,817	8.00	7,341,029	9.60	△ 1,036,212	△ 14.12
	補助事業	2,973,338	3.77	3,203,481	4.19	△ 230,143	△ 7.18
	単独事業	3,331,479	4.23	4,137,548	5.41	△ 806,069	△ 19.48
繰出金		10,334,419	13.12	10,117,423	13.23	216,996	2.14
物件費		14,377,138	18.25	13,930,569	18.20	446,569	3.21
補助費等		5,222,255	6.62	5,364,417	7.00	△ 142,162	△ 2.65
その他の経費		1,545,405	1.96	1,468,430	1.93	76,975	5.24
合 計		78,800,000	100.00	76,500,000	100.00	2,300,000	3.01

(4) 性質別予算の内訳

<投資的経費>

計 **63億1千万円** (8.00%)

補助事業
29億8千万円 (3.77%)
単独事業
33億3千万円 (4.23%)

<繰出金>

103億3千万円 (13.12%)

<その他の経費>

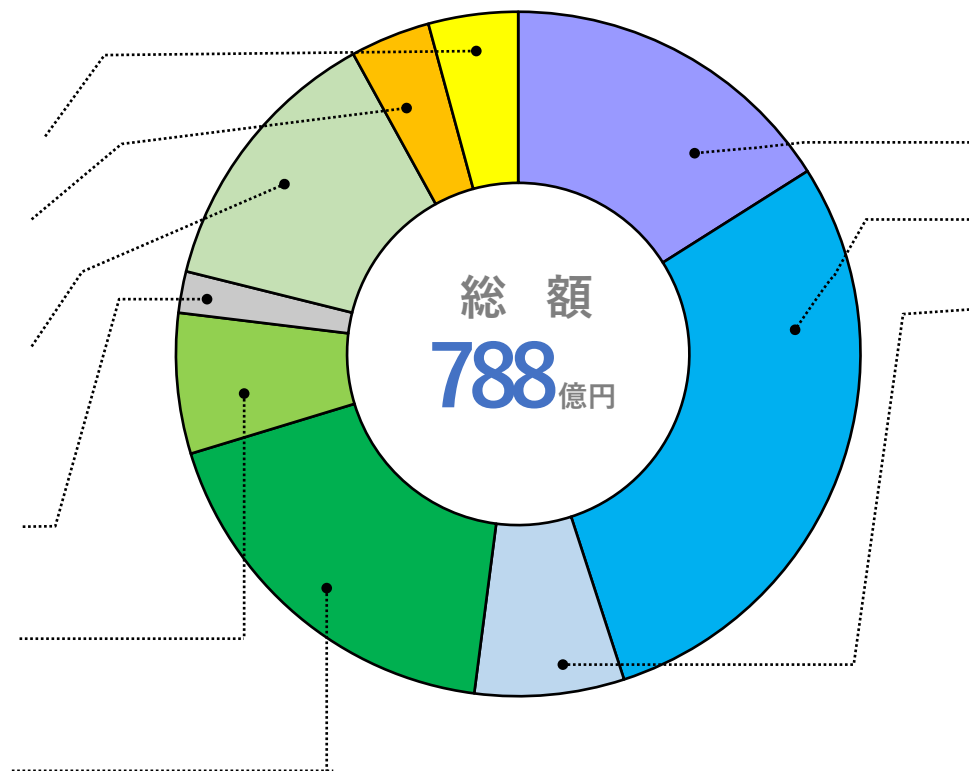
15億4千万円 (1.96%)

<補助費等>

52億2千万円 (6.62%)

<物件費>

143億8千万円 (18.25%)



<義務的経費>

計 **410億2千万円** (52.05%)

人件費
126億3千万円 (16.02%)
扶助費
228億3千万円 (28.97%)
公債費
55億6千万円 (7.06%)

(5) 歳出～目的別予算～

区 分	令和7(2025)年度		令和6(2024)年度		比 較	
	当初予算額(千円)	構成比(%)	当初予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	伸率(%)
議 会 費	440,733	0.56	445,685	0.58	△ 4,952	△ 1.11
総 務 費	9,935,666	12.61	9,624,800	12.58	310,866	3.23
民 生 費	35,045,061	44.47	32,309,655	42.24	2,735,406	8.47
衛 生 費	8,037,520	10.20	8,361,387	10.93	△ 323,867	△ 3.87
労 働 費	129,204	0.16	128,367	0.17	837	0.65
農林水産業費	1,134,081	1.44	1,041,413	1.36	92,668	8.90
商 工 費	1,463,095	1.86	1,547,681	2.02	△ 84,586	△ 5.47
土 木 費	6,020,643	7.64	6,667,154	8.72	△ 646,511	△ 9.70
消 防 費	2,925,547	3.71	2,810,363	3.67	115,184	4.10
教 育 費	8,076,452	10.25	8,069,318	10.55	7,134	0.09
公 債 費	5,559,484	7.06	5,464,177	7.14	95,307	1.74
予 備 費	32,514	0.04	30,000	0.04	2,514	8.38
合 計	78,800,000	100.00	76,500,000	100.00	2,300,000	3.01

(6) 目的別予算の内訳

<その他（議会費・労働費・予備費）>
6億円（0.76%）

<農林水産業費>
11億3千万円（1.44%）

<商工費>
14億6千万円（1.86%）

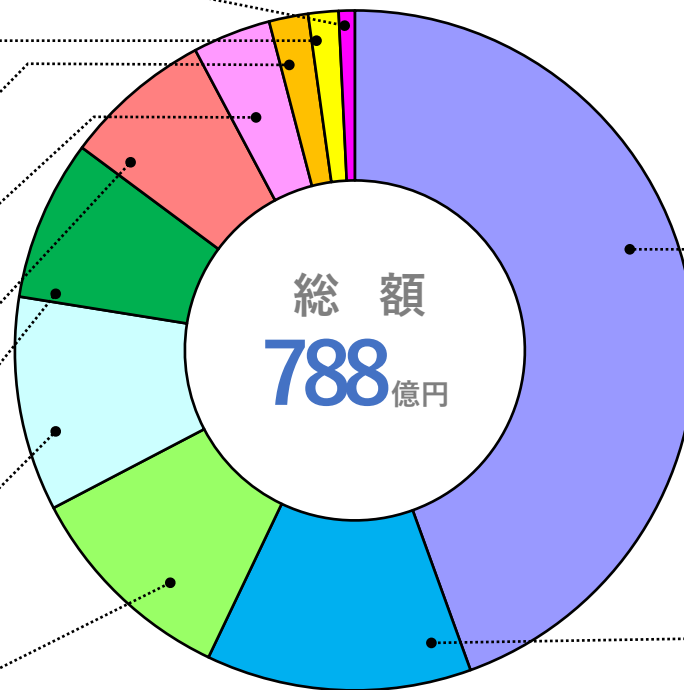
<消防費>
29億3千万円（3.71%）

<公債費>
55億6千万円（7.06%）

<土木費>
60億2千万円（7.64%）

<衛生費>
80億4千万円（10.20%）

<教育費>
80億8千万円（10.25%）

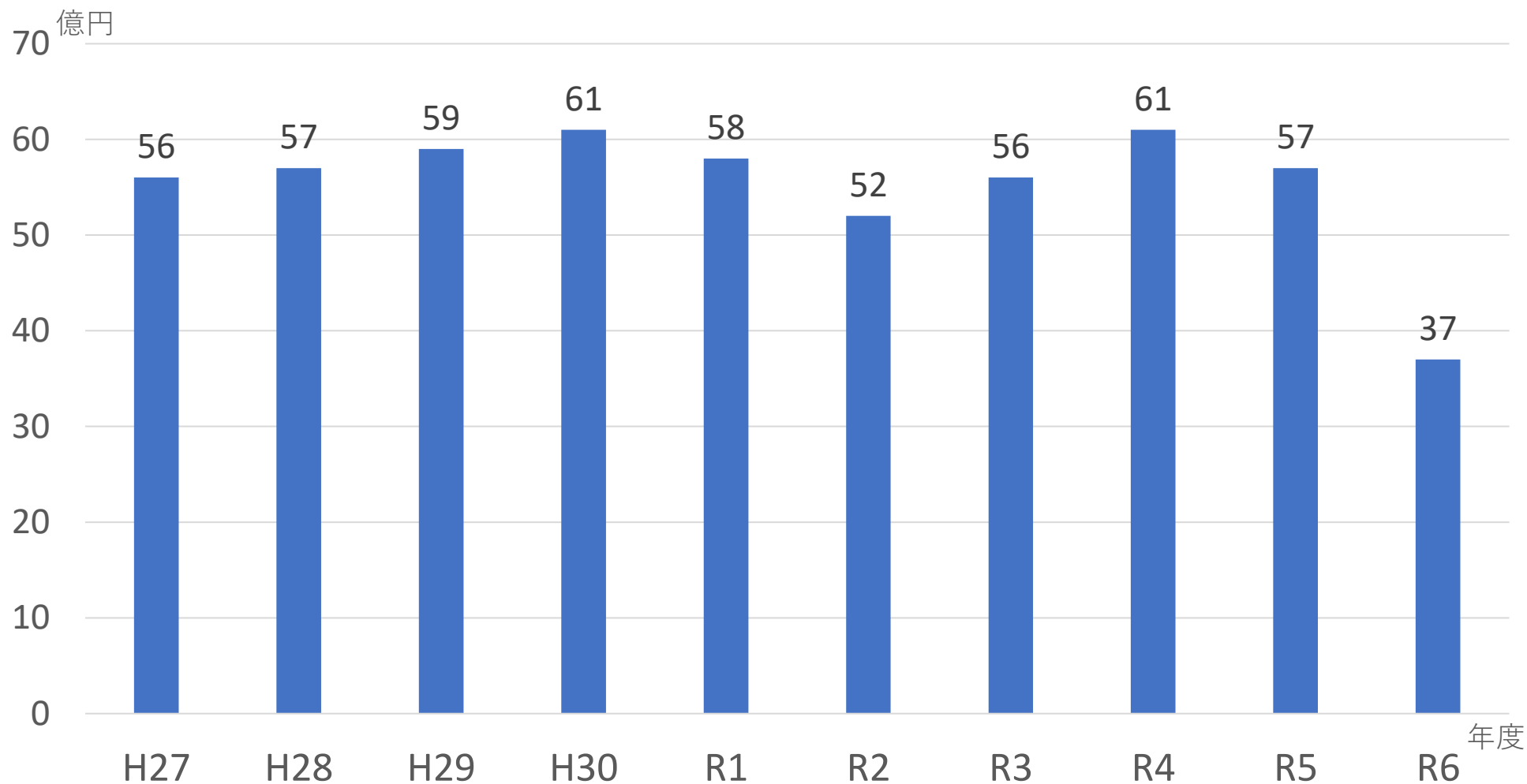


<民生費>
350億4千万円（44.47%）

<総務費>
99億4千万円（12.61%）

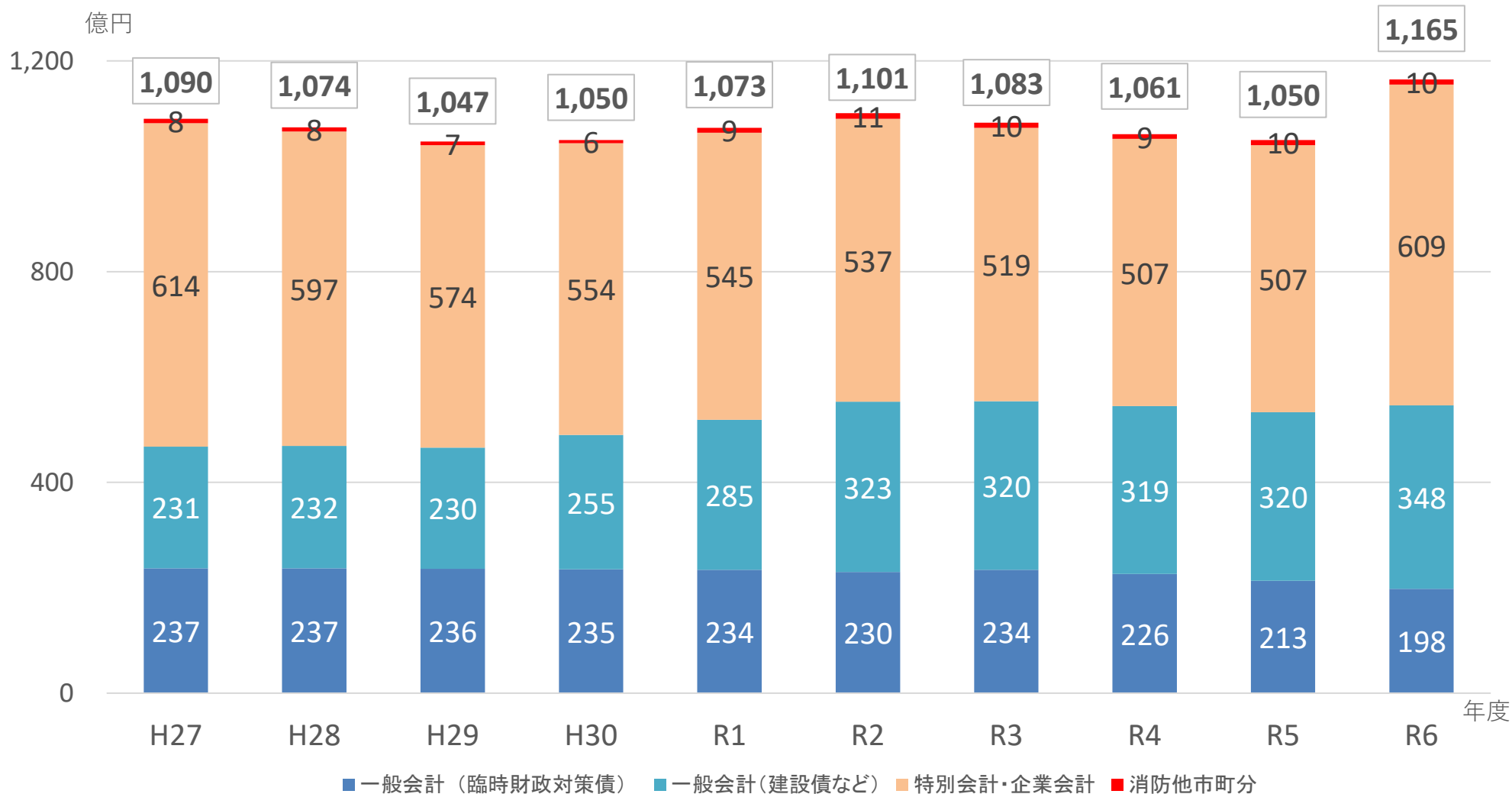
会 計 名		令和7(2025)年度	令和6(2024)年度	比 較	
		当初予算額(千円)	当初予算額(千円)	増減額(千円)	伸率(%)
特 別 会 計	競輪事業特別会計	30,770,000	26,630,000	4,140,000	15.55
	天守閣事業特別会計	146,000	138,000	8,000	5.80
	国民健康保険事業特別会計	19,343,000	20,165,000	△ 822,000	△ 4.08
	国民健康保険診療施設事業特別会計	29,000	30,000	△ 1,000	△ 3.33
	公設地方卸売市場事業特別会計	182,000	212,000	△ 30,000	△ 14.15
	介護保険事業特別会計	18,454,000	17,860,000	594,000	3.33
	後期高齢者医療事業特別会計	6,024,000	5,755,000	269,000	4.67
	広域消防事業特別会計	4,857,000	4,761,000	96,000	2.02
	地下街事業特別会計	469,000	675,000	△ 206,000	△ 30.52
	公共用地先行取得事業特別会計	—	209,180	△ 209,180	△ 100.00
	計	80,274,000	76,435,180	3,838,820	5.02
企 業 会 計	水道事業会計	8,878,930	6,830,040	2,048,890	30.00
	病院事業会計	37,203,214	26,009,795	11,193,419	43.04
	下水道事業会計	12,023,924	11,953,941	69,983	0.59
	計	58,106,068	44,793,776	13,312,292	29.72

<基礎資料> 財政調整基金残高の推移



※ R 6 は決算見込額です。

<基礎資料> 市債残高(全会計)の推移



※ R 6 は決算見込額です。

※臨時財政対策債とは、地方交付税の代替財源として発行が認められている地方債です。

